

道保第134号
山建技セン第75号
平成29年8月9日

山形県内測量・設計コンサルタント会社 関係各位

山形県道路メンテナンス会議
山形県県土整備部道路保全課長
公益財団法人山形県建設技術センター理事長
(公印省略)

(山形県公共調達スキルアッププログラム)
平成29年度 道路メンテナンス研修 (橋梁点検編・酒田会場/高畠会場)
の開催について

このことについて、下記により開催することとしますのでご案内いたします。
なお、参加者については、別紙参加申込書(受講証を添付)により平成29年8月25日(金)まで e-mail で報告して下さるようお願いいたします。

記

1 趣 旨

山形県橋梁長寿命化修繕計画の確実な遂行に必要な橋梁点検を正確かつ高い精度で実施するため、橋梁点検技術の向上を目的に研修会を開催します。

なお、本研修は、平成19年度から開催している『橋梁長寿命化総合研修(点検編)』と同様の位置づけ・内容ですのでご留意ください(研修名称のみ改めたものです)。

2 日時と場所

【酒田会場】 平成29年9月6日(水) 10:00~15:00
酒田市役所 体育施設武道館(酒田市新町光ヶ丘33-26)
(午後に行う現場研修は国道7号宮海高架橋を予定しています)

【高畠会場】 平成29年9月7日(木) 10:00~15:00
糠野目生涯学習センター(東置賜郡高畠町福沢南9-2)
(午後に行う現場研修は国道13号糠野目橋を予定しています)

3 研修内容(予定)

[AM: 座学研修]

- 1) 山形県の道路メンテナンスの取組について
- 2) 山形県橋梁点検要領について
- 3) 道路橋の損傷等級の評価について

[PM: 現場研修]

4 対象者

- ① 山形県内に本社または本店があり、山形県及び県内市町村による橋梁の点検に係る業務委託の入札への参加を希望する測量・設計コンサル会社に所属する方を受講の対象とします。なお、山形県では、本研修の受講を橋梁の点検に係る業務委託の資格要件としておりますのでご留意願います。

【参考】平成28年度 山形県橋梁点検・診断業務委託 入札公告の事例

(入札参加者の資格)

次の点検員を本業務に配置できること。

(イ) 総括点検員

技術士(「設計業務等共通仕様書(山形県県土整備部)」別表1及び別表2に掲げる技術部門及び選択科目)、RCCM(いずれかの部門)、道路橋点検士のいずれかの資格を保有し、かつ、過去4カ年以内(平成24年度～平成27年度)に1回以上山形県が開催した橋梁点検研修会を受講していること。なお、総括点検員は管理技術者を兼務することができるものとする。

(ロ) 点検員

道路橋点検士、道路橋点検士補いずれかの資格を保有、又は過去4カ年以内(平成24年度～平成27年度)に1回以上山形県が開催した橋梁点検研修会を受講していること。

- ② 参加人数の制限はありませんが、駐車スペースの都合上出来る限り乗り合わせて来場ください。

5 留意事項

- ① 本研修は、土木学会認定 CPD プログラム (3.5 単位) です。
② 参加申込書の会場欄に希望会場(「酒田」または「高畠」)を記入してください。
③ 受講は、いずれか一会場とします。
④ 研修資料については、以下の URL よりダウンロードのうえ、当日ご持参願います。

<https://dgo3.pref.yamagata.jp/g7a2621b647dcf295f43004621b79944f186458cc>

ゲスト ID : douromente パスワード : PHDt8EOi

資料は、開催の1週間前までに掲載します。

- ⑤ ④のほかに、「山形県橋梁点検要領(平成28年8月改定 山形県県土整備部)」を使用しますので、当日ご持参願います。

※所有していない方は、以下により山形県HPから入手してください。

「組織で探す」

→「県土整備部」

→「道路保全課」

→「メンテナンス(道路施設予防保全・老朽化対策)」

→「山形県の橋梁長寿命化対策について」

→「山形県橋梁点検要領」

- ⑥ 現地研修については、以下のものを御持参願います。

(必須) 筆記用具、ヘルメット、作業着、軍手、長靴、雨具

(可能であれば) ハンマー、安全帯、安全チョッキ、クラックスケール

6 問合せ先 山形県 県土整備部 道路保全課 後藤
TEL 023-630-2608 Fax 023-630-2603

e-mail 報告先 (公財)山形県建設技術センター
企画研修課 芦野 博司 e-mail **info@y-ctc.jp**
990-0041 山形市緑町一丁目9番30号 緑町会館 2F
TEL 023-631-1141